

学 び の 履 歴

フリガナ		志望する 課程・専攻・ 専修・コース	
氏 名			

あなたのこれまでの学びに関する次の3項目について、志願者であるあなた自身が黒のペン又はボールペンを用いて記入してください（パソコン等で作成したものは不可）。なお、自筆での記入が困難な場合はお問い合わせください。

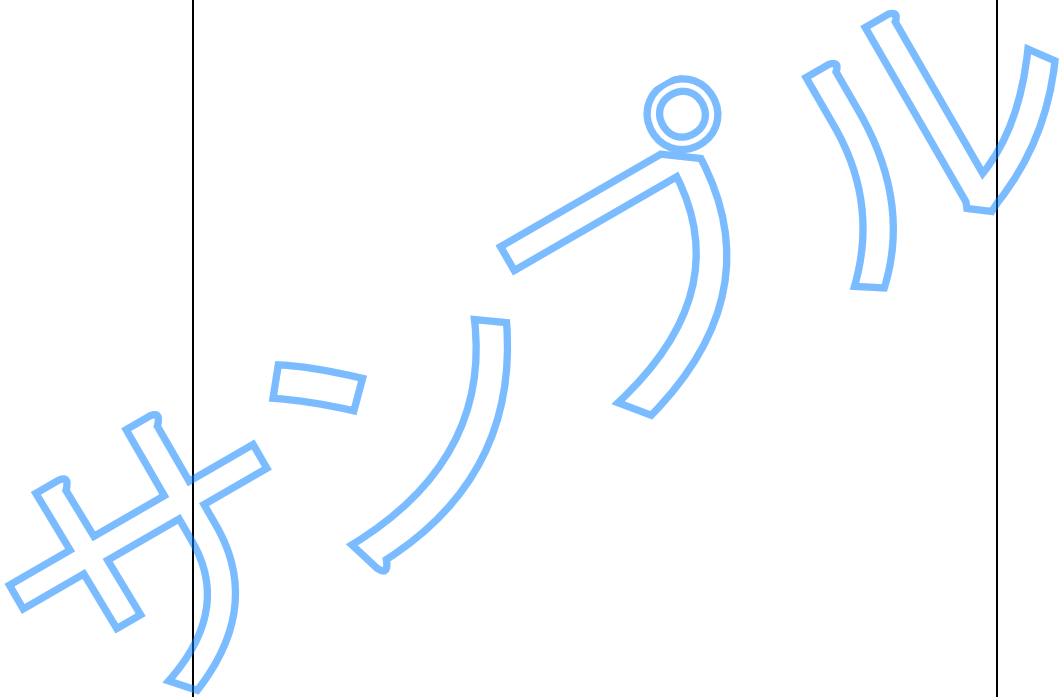
① これまでに取得した資格や各種の検定の成績があれば、それらの最高の等級や得点を記入してください。その際、記入した資格、検定等の難易度を示す資料を添付してください。資料等がない場合は自分で作成した説明文を添付してください。

時 期	資格・検定等	資料番号

受験番号	※
------	---

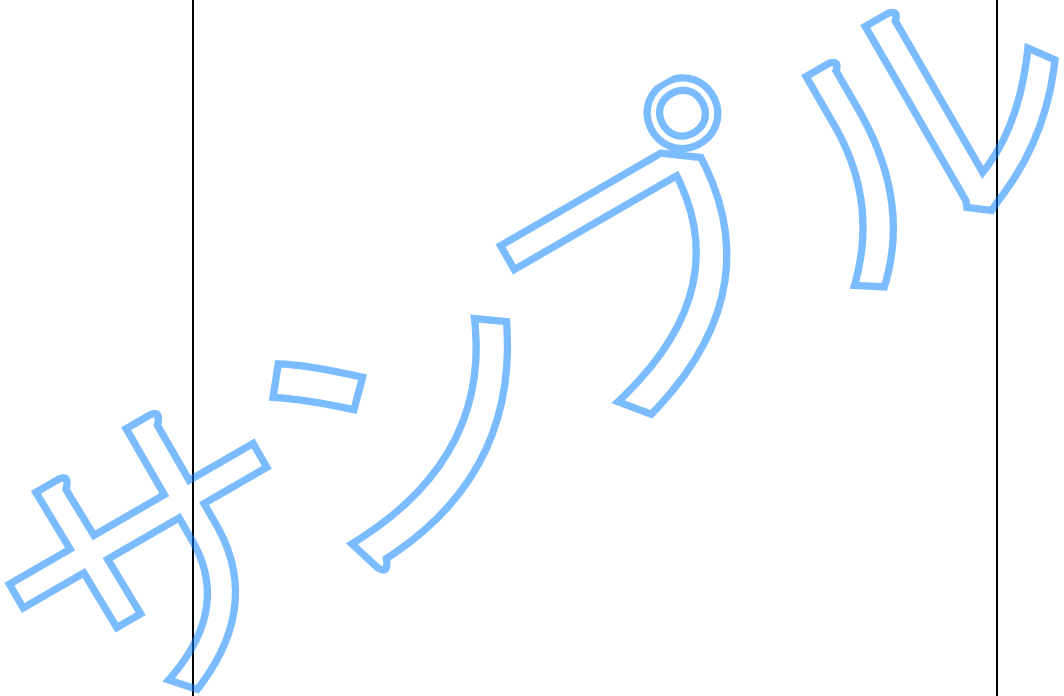
※印は記入しないでください。

② 高等学校時に経験した教育に関わる活動（子どもとの交流経験，教育現場訪問，本学教育学部や他大学教育学部におけるイベントへの参加，高等学校における教育コース等での経験等）について記入してください（用紙は追加できません）。その際，教育に関わる活動のレポート・報告書等，活動から得た学びの成果を添付してください。

活動時期	活動の内容	資料番号
		

氏名	
----	--

③ 高等学校時に主体性・協働性をもって取り組んだ自身の活動（②で記載したもの以外の活動）、例えば志望する課程、専攻、専修、コースに関わる「学び」等（教科での学習、総合的な学習の時間、探究活動、課外活動、学校行事）の活動や生徒会・部活動等の活動、文化的・芸術的活動、作品の出品・成績（順位・受賞等）、スポーツ大会・競技会への参加・成績（順位・受賞等）、社会奉仕等の社会活動・ボランティア活動、留学・海外経験等を記入してください（用紙は追加できません）。その際、自身の活動のレポート・報告書等、活動から得た学びの成果を添付してください。

活動時期	活動の内容	資料番号
		

氏名	
----	--

【記入方法について】

- 1) 「時期」「活動時期」欄には、各活動を行った時期や資格・検定等を取得・受検した時期を西暦で〇年〇月あるいは〇年〇月～〇年〇月といった形式で記入してください。
- 2) 「資格・検定」欄には、資格・検定の種別と成績を記入してください。
- 3) 「活動の内容」欄には、活動の名称とその内容の簡単な説明を書いてください。共同での活動については、あなたの役割や貢献部分を明示して説明してください。
- 4) 「資料番号」欄には、「資格・検定等」「活動の内容」欄に対応する資料（例えば、活動内容の成果を示す資料等や資格・検定成績等の証明書等々）の番号を記入してください。それら資料には、必ず氏名と資料番号を記載し、番号順に A4 判のファイル一冊に綴じて提出してください。資料は返却しませんので、以下の点に注意して現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・ 資格認定証、賞状、成績等の証明書、ノート等を資料とする場合は、現物ではなく、必ずコピーを提出してください。
 - ・ 新聞記事、本、雑誌等を資料とする場合は、自分の活動や成果に関する部分だけをコピーして提出してください。その際、掲載箇所の出典（書名、発行年月日、発行所等）がわかる部分（表紙、目次、奥付等）のコピーも合わせて提出してください。
 - ・ 共同での活動の成果等を資料として提出する場合は、あなたの担当箇所、役割、分担等がわかるように説明を資料内に記載するか、別紙に記入して添付してください。
 - ・ A4 判に収まらない作品やプレゼンテーション等の資料は、作品の写真や動画（10 分以内）等にして説明を付して提出してください。写真の場合は、A4 判の白紙に貼り付け、余白に氏名と資料番号を記入してください。動画の場合は、1 枚の DVD にまとめ、DVD に氏名と資料番号を記入してください。
 - ・ 資料に外国語がある場合は和訳を添付してください。

【AP 試験^注での注意】

AP 試験では、提出された資料に基づいて質問する場合があります。そのため、必ず資料のコピーは手元に残し、AP 試験を受ける当日に持参してください。

注) AP 試験は「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接の中で測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。